

メタンハイドレートフォーラム2017
～第2回海洋産出試験とこれからについて～

【ポスターセッションプログラム】

開催日:平成29年11月29日(水) 10:30～17:00 (ポスターセッション/15:30～17:00)

場 所:伊藤国際学術研究センター(東京大学)

主 催:メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム

ポスター発表名

資源量評価グループ	
1	第2回海洋産出試験に関わる物理検層及び検層解析
2	第2回海洋産出試験に関わる貯留層評価
3	第2回海洋産出試験に関わる物理探査モニタリング
4	日本周辺海域におけるメタンハイドレート濃集帯の解釈
5	日本周辺海域におけるメタンハイドレート濃集帯の堆積学的検討
6	地球化学的・微生物学的手法を用いた東部南海トラフのメタン生成活動の推定
7	堆積盆シミュレーターを用いたメタンハイドレート集積機構の検討
生産手法開発グループ	
1	生産性増進技術の開発①
2	生産性増進技術の開発②
3	坑井内流動障害対策技術の開発と海外動向調査
4	生産シミュレータの機能強化・改良
5	高精度貯留層モデルの開発及び産出試験の予測・検証
6	地層変形シミュレータの機能強化・改良と坑井周辺力学挙動・広域地層変形の評価①
7	周辺力学挙動・広域地層変形の評価②
8	表層型MH回収技術開発に関わる調査研究
フィールド開発技術グループ	
1	第2回海洋産出試験:ガス生産実験の成果と課題
2	第2回海洋産出試験:生産システムの概要
3	第2回海洋産出試験:モニタリング装置と計測データ
4	第2回海洋産出試験:管内流動の検討
5	第2回海洋産出試験:出砂対策装置の選定と結果
6	出砂対策の実験的検討
7	地層の微生物固化による出砂対策
8	陸上産出試験の役割と検討の現状
環境チーム	
1	メタンハイドレート開発に関する環境影響予測技術の検討
2	第2回海洋産出試験に関する環境変化のモニタリング
3	大王崎沖合から第二渥美海丘近傍にかけての海洋環境
推進グループ	
1	メタンハイドレート資源開発研究の概要

※上記内容は10月4日現在の予定です。都合により変更になる場合があります。